

平成22年度 第2回 新潟市水道局入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成22年12月22日（水）水道局職員技術研修センター2階研修室		
内 容	1 平成22年度下半期（平成22年4月～平成22年9月）における発注工事状況等の報告 2 指名停止措置について 3 当番委員より抽出された工事案件の審議		
委 員 (委員数 5名) (出席数 4名)	委員長	阿 部 和 久 (大学教授)	(出席)
	委員長代理	板 垣 剛 (弁護士)	(出席)
	委 員	市 川 賢 吾 (無職)	(出席)
	委 員	小 田 茂 達 (公認会計士)	(欠席)
	委 員	倉 元 正 子 (市民団体等)	(出席)
審議対象期間	平成22年4月1日 ～ 平成22年9月30日		
抽 出 案 件	10件 (対象工事総件数239件)		
制限付き 一般競争入札	5件	①管広22第5号 配水管幹線布設工事 ②秋経22第1号 配水管布設工事 ③管経22第3号 配水管幹線布設工事 ④秋他22第11号 配水管布設工事 ⑤債水施22第1号 水質管理センター改修工事	
指名競争入札	3件	⑥浄信施22第3号 構内設備工事 ⑦西他22第8号 配水管布設工事 ⑧秋改22第2号 配水管布設工事	
随意契約	2件	⑨中他22第13号 配水管布設工事 ⑩浄戸施22第3号 原水流入弁操作盤設置工事	

質問・意見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> 水道局の発注工事は、社会的な情勢などに影響されているような傾向は出てないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> マスタープランという事業計画に沿って進めているので、事業費、事業量とも平準化を目指して進めている。
<ul style="list-style-type: none"> 総合評価方式を始めて1年半、品質管理の向上という意味では上がってきているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般の工事と比較すると、総合評価方式のほうがよくなってきている。
<ul style="list-style-type: none"> 将来的に、多くの業者が総合評価方式に参加してくれればということが念頭にあると思うが、今後は件数を増やしていくのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 品質や業者のスキル向上といった面からすると拡大していく方向だと思うが、状況把握をした中で慎重に検討していく必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> 一者随意契約で、同一業者が多数であり偏っているのではないか。(浄水場施設工事) 	<ul style="list-style-type: none"> 浄水場施設工事の新規、改修の工事は競争入札を行っているが、メンテナンス等は当該施設の設備全般との整合において、設備メーカーの代理店が行なっているためである。
<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委嘱期間が平成23年3月31日までであるため、定例会は今回が最後となる。 	